学校番号	１０８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	文法の定着を読解力につなげるリード古文２（啓隆社） 新版　完全マスター古典文法準拠ノート＜実力養成＞（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・読解力向上を目指して、多くの文章を読み込むことで「読む」力を鍛え、それによって「解く」力を身につけるということを習得してください。
・読解力の基本は文法力なので、文法の基礎を徹底的に学習します。

2　学習の到達目標

１．文法力と語彙力を身につけること。
２．初見の文章による演習問題に対応する力をつけること。
３．初見の文章が読める楽しさを体験すること。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深め、語句の意味や文法事項、文学史事項についての知識を身につける。	・さまざまな古典作品に触れ、先人のものの見方に触れることで、自分の考えを深め、伝えられるようにする。	・言葉の持つ重要性を理解し、我が国の伝統的な言語文化を学ぶことで、社会に関わろうとする態度を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	説話・用言 ［教材］今昔物語集、発心集	a:用言を理解している。 b[読]:主張を支える根拠を検討している。 c:適切に解釈しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート
	随筆・日記・助詞 ［教材］枕草子、更級日記	a:助詞を理解している。 b[読]:作者の感想・意見を理解している。 c:適切に解釈しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート
	軍記物語 ［教材］平家物語・平治物語	a:文章に登場する複数の人物を把握している。 b[読]:登場人物の関係を考えられている。 c:登場人物の関係を踏まえ、正しく文章を理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート
	歌物語 ［教材］平中物語・大和物語	a:和歌から登場人物の心理や心情を理解している。 b[読]:それぞれの心情を文章と和歌の関連から理解しようとする。 c:作者の心情に共感しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート
二学期	説話・助動詞① ［教材］古今著聞集・十訓抄	a:話の内容について、作者がどのように感じているかを理解している。 b[読]:なぜそのような感想になるかを検討している。 c:自分の感想と比較しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート
	歴史物語・敬語 ［教材］大鏡・増鏡	a:誰から誰への敬意か理解している。 b[書]:省略を補うと印象がどうなるかを検討している。 c:二つを比較してどう違うかを考えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート
	物語 ［教材］源氏物語	a:文章に登場する複数の人物を把握している。 b[読]:登場人物の関係を考えられている。 c:登場人物の関係を踏まえ、正しく文章を理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート
	随筆 ［教材］徒然草・枕草子	a:原因があって、結果としての行動があることを理解している。 b[読]:登場人物の行動の理由を考えられている。 c:登場人物の関係を踏まえ、適切に解釈しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート
三学期	説話・助動詞② ［教材］発心集、今物語	a:助詞・助動詞を理解している。 b[読]:話の内容から筆者の主張を読み取れている。 c:筆者の主張について考えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート

和歌の句切れ 伊勢物語	a:和歌について、基本的修辞法などを理解している。 b[読]:句切れがあることで、どのような効果を生むかを考えられている。 c:和歌を適切に解釈しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　　）時間

・書くこと　　…　（　　１５　　）時間

・読むこと　　…　（　　５５　　）時間